

広島大学附属東雲小学校



特別支援学級



本校は

特別支援学級(知的障害)のほかに、単式学級(32~40人のクラス)や複式学級(1学年8人で2学年分16人のクラス)があり、これらの3つの学級形態をもつ全国でも唯一の附属学校です。

教育目標

共生社会に主人公として
学び育つ子どもを育てる

特別支援学級のめざす子ども像

—生活力のある児童—

自立をめざしてたくましく生きる心豊かな人間

生活力とは……

言葉や行動で自己を十分表現し主体的に生活や学習をする力

様々な集団や色々な人とのかかわり合いの中で生活や学習をする力

色々な場面で判断したり工夫したり持続したりして生活や学習をする力



生活力をつけるために日々のくらしや学習を行っています。子どもたち1人1人のニーズに対応できるよう、集団による学習を行う

中で個別の指導計画を作成し個々の課題に取り組んでいます。また、国語や算数といった教科や生活単元学習等の教科や領域を合わせた指導、総合的な学習の時間も実施しています。

さらに、単式学級や複式学級との「交流及び共同学習」のあり方も模索していきながら、東雲小学校の一員として「生活力のある児童」の育成に取り組んでいます。



一日の流れ

朝の支度	<ul style="list-style-type: none"> ●登校してくると、自分で校内着(体操服)に着替えます。 ●朝の会で1日の見通しをもちます。
1時間目	●主に1年生から6年生までの全員による授業をおこないます。
2時間目	●主に各クラス単位で授業を行います。
3時間目	//
4時間目	●給食の準備を行います。
給食時間	●自分の体に合った量で全部食べきります。
5時間目	●全員、またはクラス単位で授業を行います。
6時間目	<ul style="list-style-type: none"> ●制服に着替えたり、荷物をまとめたりして帰る準備をします。 ●帰りの会

子どもたちの様子



全員の授業



校内宿泊



給食の準備



三滝宿泊



クラスの授業



もちつき会



東雲発表会

宿泊学習

年に3回の特別支援学級宿泊学習(校内宿泊7、10月、校外宿泊11月)に取り組んでいます。

3学年からは単式学級、複式学級と一緒に学年の宿泊学習も取り組んでいます。3年生三滝宿泊学習(1泊2日)、4年生海の学習(2泊3日)、5年生山の学習(3泊4日)、6年生旅の学習(3泊4日)

1年間の主な行事

4月

- ・入学式
- ・お迎え会

5月

- ・運動会

6月

- ・プール指導

7月

- ・校内宿泊学習
- ・6、3学年宿泊学習

9月

- ・5、4宿泊学習

10月

- ・校内宿泊学習
- ・教育実習
- ・親の会運動会

11月

- ・宿泊学習(三滝宿泊)
- ・リズムなわとび大会
- ・研究会

12月

- ・クラス発表会
- ・校外学習
- ・東雲交流発表会

1月

- ・すもう大会
- ・もちつき会

2月

- ・スキー教室
- ・東雲発表会

3月

- ・卒業式
- ・おわかれ会

様々な集団の中でのかわり

学校全体で編成される縦割りの班での活動、登校班による登下校のふりかえり、4年生からはクラブ活動、5年生からは委員会活動があり、色々な集団や場でのかわりがあります。



登下校

本校では自力登下校を原則としています。特別支援学級の児童も自力登下校を目指して取り組んでいます。

中学校との交流

東雲中学校特別支援学級との授業や行事の交流も取り組んでいます。(親の会運動会、東雲交流発表会、もちつき会)

